

市政

令和7年度当初予算案を編成しました

令和7年度予算編成にあたっては、市民の安全・安心を支える安定した財政基盤の構築に向け、たゆみなく市政改革に取り組み、収入の範囲内で予算を組むことを原則としました。

また、将来世代に負担を先送りすることのないよう、財政健全化への取り組みを進めるとともに、「市民サービスの充実」や「大阪の成長」という方向性を基本に、限られた財源のもとでの一層の選択と集中を全市的に進めていきます。

市税

8,532億円(42.0%)

- 個人市民税 2,503億円(29.3%)
- 法人市民税 1,232億円(14.4%)
- 固定資産税、都市計画税 4,152億円(48.7%)
- その他 644億円(7.6%)

公債費

1,467億円(7.2%)

予備費

20億円(0.1%)

その他

2,169億円(10.7%)

地方特例交付金

28億円(0.1%)

地方交付税

150億円(0.7%)

譲与税・交付金

1,290億円(6.4%)

市債

1,146億円(5.7%)

国・府支出金

6,994億円(34.4%)

一般会計歳入予算

2兆309億円

総務費

1,550億円(7.6%)

健康費

826億円(4.1%)

住宅費

642億円(3.2%)

経済戦略費

603億円(3.0%)

環境費

443億円(2.2%)

消防費

426億円(2.1%)

港湾費

250億円(1.2%)

大学費

248億円(1.2%)

議会費

26億円(0.1%)

福祉費

6,893億円(33.9%)

こども青少年費

3,118億円(15.4%)

教育費

2,316億円(11.4%)

土木費

1,480億円(7.3%)

一般会計歳出予算

2兆309億円

市債残高の推移(全会計ベース)

市政改革を着実に進めてきたことなどにより、ピークの平成16年度から48.1%(約2.7兆円)の減少を見込んでいます。

[ピーク]

5兆5,196億円

平成16年度(2004年度)

48.1%減少

2兆8,635億円

令和7年度見込(2025年度見込)

問い合わせ

 財政局財務課 ☎06-6208-7714 FAX 06-6202-6951

4月
プラスチック資源
収集スタート

プラスチックの分別方法がかわります

プラスチックのリサイクルを推進するため、「容器包装プラスチック」と「製品プラスチック(100%プラスチック素材でできている製品)」をあわせて「プラスチック資源」として収集します。詳しくはをご覧ください。

詳しくはこちら

容器包装プラスチック

スーパー

袋類

ラーメン

カップ・パック類

トレイ類

ボトル類

チューブ類

NEW! 製品プラスチック

100%プラスチック素材でできている製品

容器類

歯ブラシ

スプーン・フォーク

ファイルボックス

クリアファイル

おもちゃ

これまで普通ごみで収集していたもの

プラスチック資源

容器包装プラスチックと製品プラスチックをまとめて中身の見えるごみ袋に入れてください

発火の危険性があるものは収集できません!

モバイルバッテリー

リチウムイオン電池が内蔵されたもの

小型充電式電池

問い合わせ

 環境局家庭ごみ減量課 ☎06-6630-3259 FAX 06-6630-3581